

田中はじめ市議ブロック まちかど演説会・集いを各地で開催

日本共産党田中はじめブロックでは、まちかど演説会を10月17日に南平台、秋鹿郵便局前で、18日には黒田町、石橋町と各地で行い、また、18日



街頭から訴える田中はじめ市議

午後には城西支部主催の集いを県民会館で開催し、9月議会への報告を行いました。
政権交代で「子どもたちに恥ずかしくない政治」を!

まず田中市議は、「共産党は首相指名で枝野代表に投票した。それは、何より戦争法廃止で戦争だけは絶対に行かない日本に戻すため。今度の総選挙で政権交代を」と訴えました。

9月議会、新庁舎・原発・コロナ対策などを報告
続いて田中市議は、新庁舎

問題で「聞く耳を持つ市政を」の立場で住民投票条例案に賛成したこと、中電の巡視不祥事が関連会社だけでなく、中電本体の不備も疑われること、9月議会で成立したコロナ対策6次補正について説明しました。

集いでは参加者から多くの意見・要望が寄せられました

集いでは、地球環境問題を学んだあと、田中市議が報告しました。参加者から新庁舎問題、北道路問題、携帯5G問題等、多くの意見が時間いっぱい出され、交流しました。

吉儀議員の忘れられない姿は日の丸バス路線の減便問題です。

ざいそう



市民と共に歩んで…

大先輩、橋・吉儀両議員から学んだこと
日本共産党松江市議会議員 田中はじめ

この3年間、橋よしあき市議団長、吉儀けい子市議団幹事長、お二人の先輩議員の姿から、多くのことを学ばせていただきました。

橋議員の忘れられない姿は、2019年6月議会前の議会運営委員会です。

中国電力が、突然、島根原発3号機の申請事前承認を市

長に求め、議会各会派の意見を全員協議会で述べることを提案されました。この時、ただ一人、議会運営委員会の場で反対したのが橋市議団長でした。

「中国電力の都合でなぜ議会が動くのか。そんなことを市民は求めている。」と、きっぱり主張する姿は忘れられません。共産党議員の真骨頂を見ました。

吉儀議員は、なんと、対象の全てのバスに自分で乗車されました。利用者が実際に何人かデータを取り、減便中止を2月議会の一般質問で執行部に迫る姿、「車いすで利用されている方に、無料カードの継続を」と要求される姿に、「議員は足で稼ぐ」という基本の姿を学びました

引き続き市民の皆様の願いを議会に届けるため、舟木健治さん、橋ふみさんという素晴らしい新人予定候補と共に頑張る決意です。どうか皆様のご支援をお願いいたします。

9月議会を振り返って

住民要望が実現しました

- ◎産後ケア事業…昨年11月より
市議団が要望していた「産後うつ」対策がスタート。日赤と市立病院で「デイサービス型」の支援で3件の利用がありました。
- ◎中学生の入院費用が無料に
市議団が公約に掲げている中学卒業までの医療費無料化まで、あと一步。中学生の入院のみが来年1月1日より無料に。橋市議の質問で、外来の無料化は4,000万円ですることが明らかになりました。
- ◎中高層建築物の建築手続き条例
高さ10mを超える建築物、15mを超える工作物の建設時に、近隣住民への説明を義務付け、「指導に従わない場合は公表できる」と要綱より拘束力の強い条例化によりトラブル回避が期待できます。
- ◎少人数学級求める意見書提出
少人数学級の実施を求める意見書は、党市議団と松政クラブが提出。両者ですり合わせた意見書を全会一致で可決し、国に提出しました。

9月議会は、9月2日から10月9日まで開催され、2019年度の決算・2件の補正予算・条例案の審議など党市議団は、憲法と地方自治法の観点から論戦を行いました。

コロナ対策の充実

- ◎妊産婦ウイルス検査等対策事業
市内産婦人科をかかりつけとしている妊婦が希望すれば、分娩前にPCR検査を受ける費用(2万円)を補助。10月より、里帰り出産も可。
- ◎製造業緊急販路拡大等支援事業
新たな製品を開発するための設備投資や商品開発等に2/3の支援で8,500万円。現場改善事業補助金として2/3の支援で1,500万円を予算化。
- ◎地域外来・検査センター運営事業
市議団は、6回の申し入れと、一般質問でコロナ対策を取り上げ、検査の方法・体制について要望してきました。市はこの度、保健所を通さず検査数を増やす方法として市医師会に委託して検査センターを開設するため2,270万円を予算化しました。医師会敷地内で、唾液を採取して抗原検査をする方法で、短時間で結果がわかります。早ければ10月下旬より開設する予定です。

新庁舎建設事業に関する住民投票条例 賛成は党市議団3名を含め合計4名

- ・代表質問で新庁舎問題を取り上げ…6月議会で橋市議、9月議会で吉儀市議。
- ・10月2日…直接請求代表者の意見陳述の際、代表者に質問できるように議会運営委員会で橋団長が主張しましたが、多数決で否決されました。
- ・10月9日…9月24日に反対意見を付けて条例案を提案した市長に対して、田中市議が質問し、「条例案は、市長が市民の声を聞く耳を持つ象徴として建設して欲しい」と条例案に対する賛成討論を行いました。